

であい
こうか



しっぽ救援隊

今回は、猫を保護し、家族として迎えてくださる飼い主を見つける活動をされているしっぽ救援隊の皆さんにお話を伺いました。皆さんは、毎月第3日曜に開催する「ねこメルカート」で猫の譲渡会や猫に関するパネル展などの啓発活動をされています。

どのような活動をされていますか？

滋賀県動物保護管理センターに収容されている子猫のうち、センターで直接譲渡できるサイズではない月齢の小さな子猫を預かり、自宅で育てながら、「ねこメルカート」や他の譲渡会などで家族として迎えてくださる飼い主さんを見つける活動をしています。大変なことも多いですが、目の前の命を助けたいという思いで日々活動しています。

1匹でも多く猫の命を助けたい

ねこメルカートはどんな催しですか？

メルカートとは、イタリア語で「市場」という意味で、猫の譲渡会だけでなく、地元の食べ物や雑貨のお店にも出店していただいています。動物に興味がない方へ猫の譲渡や啓発活動ができる場をつくりたいと思い、始めました。お店を目的に来られた方が、私たちの話を聞き、猫を家族として迎えてくださることもあり、さらには猫の保護活動を始めてくださる方もいて、とても良い広がりを見せていると感じています。

わたしたちにできることは？

ぜひ猫を飼ってください。もちろん苦労はありますが、癒し、命の大切さを知ることなど猫を飼って得られるものは大きく、生活がとても豊かになります。できれば、動物保護管理センターから引き取っていただくと、ひとつでも多くの命が救われます。そして、猫を飼うときは、必ずその猫が命を全うするまで、面倒を見てください。

ねこメルカート

日時 毎月第3日曜
11時～14時

場所 Auguri! (水口町
古城が丘610-271)

しっぽ救援隊
Facebook



▲ねこメルカートの様子

三日月知事が
信楽町多羅尾に短期居住
～甲賀市の魅力を再発見～



▲多羅尾小学校の児童らとポッチャで交流する三日月知事



▲多羅尾区納涼祭で区民の皆さんと交流される三日月知事 (中央)



▲盆踊りにも参加していただきました

甲賀市の魅力や地域課題を見つけようと、三日月知事が8月17日から21日まで、4泊5日の日程で、信楽町多羅尾に短期居住されました。滞在中は、各団体との意見交換や懇談会、多羅尾小学校の訪問、地域の納涼祭への参加など、地域の皆さんと交流されました。また、地域を散策され、信楽焼の工房視察や陶芸体験もされました。



2学期に向け朝ごはんを食べて勉強
～こうか・こども朝活サロン～



▲シリアルを食べる子どもたち

夏休み中の小中学生に朝食を提供し、学習支援をする「こうか・こども朝活サロン」が8月19日から30日まで、まちづくり活動センター「まる一む」で開催されました。

これは、県と日本ケログが共同で取り組む健康プロジェクトの一環に甲賀市国際交流協会が協力して開かれ、日本ケログから1日100食、10日分のシリアルを無償で提供いただきました。

参加した子どもたちは、「おいしい」とシリアルを頬張った後、ボランティアの皆さんの指導の下、学習に取り組みました。



夏休みだ! 病院へタンケン! に行こう
～信楽中央病院フェスタ～

▲腹腔鏡手術の体験をする参加者

「信楽中央病院フェスタ」が8月17日、信楽中央病院で開催されました。

このイベントは、病院や医療に関心を持ってもらうために「見て来て知って信楽中央病院」をテーマに、今年初めて開催されたものです。

参加した人たちは、手術体験として実際の手術室で電メスを使ったり、縫合体験をしたり、さまざまな検査体験をしたりと、普段はできない体験を楽しんでいました。



全国に甲賀の元気を発信
～夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会～

▲多胡さんのお手本を見ながら体を動かす参加者

「夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会」が8月20日、甲南グラウンドで開催され、その様子が全国と世界に向けて、ラジオで生放送されました。

この日は、約960人が集まり、直前の通り雨にぬれながらも、おなじみの音楽と指導者の多胡肇さんのお手本に合わせ、元気良く声を出し体操しました。



本格ピザ作りに挑戦
～わくわく☆チャレンジクラブ～

▲焼き上がったピザをうれしそうに眺める児童ら

小学生を対象とした「わくわく☆チャレンジクラブ」が9月7日、かえで会館で開催されました。

今回は、生地をこねるところから体験する、本格的な「ピザ作り」が行われました。

子どもたちは、保護者にも手伝ってもらいながら、力いっぱい生地をこね、お好みで具をのせて、思い思いのピザを作りました。

